



国立大学法人

奈良女子大学

記念館一般公開

旧奈良女子高等師範学校本館 重要文化財

平成19年4月29日(日)～5月6日(日) 午前9時～午後4時



特別展示

奈良女子大学 百年ピアノ展
～修復の軌跡～

第5回ランチタイムコンサート

5月2日(水)12:20-12:50

演奏 小竹朋子氏 (ピアニスト 昭和音楽大学講師)



入場
無料

■交通 近鉄奈良駅より北へ徒歩約5分
JR奈良駅より市内循環バス
近鉄奈良駅下車

※お車でのお来学はご遠慮ください。

■連絡先 奈良女子大学総務・企画課
〒630-8506 奈良市北魚屋東町
TEL: 0742-20-3220
FAX: 0742-20-3205

記念館HP

<http://koto.nara-wu.ac.jp/kinenkan/>

特別展示

奈良女子大学所蔵
正倉院模造宝物展



特別
展示

奈良女子大学 百年ピアノ展

～修復の軌跡～
講堂（2階）

奈良女子高等師範学校（現奈良女子大学）は、明治41年3月、奈良市の市街地に設置され、42年5月から授業を開始した。校舎の工事は、41年2月の本館の着工にはじまり、42年10月には主要な建物が完成した。現在残る旧本館（現奈良女子大学記念館）及び守衛室はこの時の建物である。

工事は、文部省建築課が行い、京都帝国大学建築部長で奈良出張所長心得の山本治兵衛が実務の中心的役割をはたした。

旧本館はキャンパス中央南寄りにあって東面して建ち、旧本館の真向かいに正門、その横に守衛室が建つ。

旧本館は木造二階建てで、外壁の一部をヨーロッパ北部に見られるハーフティンバー形式とし、正面中央に車寄せのある玄関を持つ。屋根は桧瓦葺で中央に塔屋が付き、正背面に各二箇所、両側面に各一箇所のドーマー窓を設けている。

一階は中廊下をはさんで左右に大小七室の部屋が並び、両端の階段から二階へ昇ると二階全体は講堂となっており、講堂には当時の長椅子が今も残る。

講堂の天井は、中央部を二重に折上げ、小壁に化粧の窓を設け、中央からシャンデリアを吊り下げている。

奈良女子大学「百年ピアノ」は製造記録より、本年2月に100歳の誕生日を迎えました。修復されて約3年が経ちますが、修復時の写真や映像を公開展示します。



奈良女子大学備品記録



ピアノ鍵盤蓋裏の文様



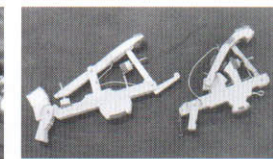
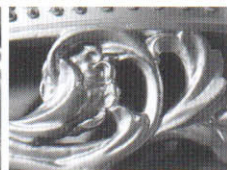
ピアノ木部につけられた印
(静岡県浜松町とある)



ピアノ木部につけられた
山葉シール



比類なき芸術的な金属フレームの文様



アクション
左（現主流アクション）
右（百年ピアノアクション）



倉庫の片隅で

今、搬出！

学生・教職員みなが見守る

修復中1



修復中2

ヤマハ株式会社より視察

先達の仕事に敬意の白手袋

奈良女子大学所蔵 正倉院模造宝物展

展示室（1）,（2）（1階）

奈良女子大学で所蔵している正倉院の模造宝物十数点を一挙公開展示します。



赤漆文欄木厨子



花形盤



密陀絵盆

入場無料

交通

近鉄奈良駅より 徒歩約5分
JR奈良駅より
市内循環バス近鉄奈良駅下車
※お車でのご来学はご遠慮下さい。

記念館HP <http://koto.nara-wu.ac.jp/kinenkan/>

連絡先

奈良女子大学総務・企画課
〒630-8506 奈良市北魚屋東町
TEL.0742-20-3220
FAX.0742-20-3205

